

「鹿島港沖座礁事故を踏まえた現地連絡会議」の設置・開催について

【現地連絡会議の概要】

会議の目的 茨城県鹿島港において、10月6日に鉱石運搬船「ジャイアント・ステップ号」(98,587トン、パナマ船籍)の座礁事故が発生した。さらに、同海域において、10月24日に、貨物船「オーシャンビクトリー号」(88,853トン、香港船籍)、石炭輸送船「エリーダエース号」(85,350トン、パナマ船籍)の2隻の座礁事故が発生した。これら一連の鹿島港沖での座礁事故を踏まえて、現地の関係者が集まり情報の共有を行うとともに、今後の再発防止のための対策を検討することを目的として「現地連絡会議」を設置・開催する。

開催日時 平成18年11月2日(木)15時00分より

開催場所 茨城県鹿島港湾事務所 会議室
(茨城県神栖市深芝13)

会議のメンバー

関東地方整備局鹿島港湾・空港整備事務所長	村岡 猛
関東運輸局茨城運輸支局鹿島海事事務所長	野地 覚
茨城海上保安部 鹿島海上保安署長	宮里一敏
茨城県鹿島港湾事務所長	伊藤敬久
鹿島水先区水先人会会長	末田亮介
鹿島埠頭(株)代表取締役専務	片野寿洋
鹿島港船舶代理店会会長	片野寿洋

事務局 国土交通省関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所